

## 課題二

### 「江戸時代の城の代表」 であると証明せよ。



江戸時代の政治のカタチはわかったけど、なんで彦根城だけで説明できるん？

1つ目は、彦根の大名“井伊のお殿さま”は、將軍から厚い信頼を得ていて、幕府で要職を担っていた大名を代表する立場だったんだ。**大名の代表である井伊のお殿さまが住んでいた彦根城は、江戸時代のお城の代表**って言ってもおかしくないよね。



#### 江戸幕府における井伊家の地位を確立した直孝

井伊直孝は幕府に重用され、三代将軍家光、四代将軍家綱を補佐しました。直孝の時代、井伊家は「大政参与」として幕府の中核で重要な役割を果たし、後の「大老」職へつながる基盤を築きました。こうして井伊家は、幕府政治を支える要職としての地位を確立してきました。



井伊家二代当主 井伊 直孝

#### 「江戸時代の政治のカタチ」を今に伝える4つの要素



政治のシンボル  
天守

政治の場  
御殿



▲政治に参加していた重臣が暮らしていた



政治ゾーンの中にある  
重臣屋敷

政治ゾーンの境  
中堀

### 彦根城世界遺産登録までのステップ

1

国内の世界遺産  
暫定一覧表に記載 (1992年)

2

事前評価実施 (2024年10月)

3

事前評価の結果を反映した  
国内推薦の準備

今ココです！

4

日本が国として推薦する

5

世界遺産の審査 (現地調査を含む)

6

世界遺産委員会で登録決定  
(最短で2028年)

### 地域とともに 彦根城の世界遺産登録を目指しています

「地域を笑顔に、元気にしたい」という思いから、彦根創業の株式会社平和堂（H）と彦根市に拠点を持つ、キリンビール株式会社（K）、株式会社ブリヂストン（B）の3社（以下、「HKB」という）はタッグを組んで「彦根発！笑顔いっぱいプロジェクト」として活力あるまちづくり、地域活性化を応援する取組をされています。その中で彦根城の世界遺産登録活動も力強く応援し、地域一体となって未来へ受け継いでいくことを目指されています。



11月22日のビバシティ彦根で「彦根発！笑顔いっぱいプロジェクト」の一環として、親子参加の彦根城○×クイズが開催されました。

彦根城世界遺産登録には市民の協力が欠かせません。今後も城の魅力を伝え、関心と愛着を育み、次世代へ守り継ぐ。皆で同じ思いで取り組んでいきたいです。



キリンビール滋賀工場  
総務広報担当 部長  
石嶋 和雅さん

私たちの取組は地域企業と連携し、楽しみながら彦根城の世界遺産登録を応援するものです。これからもHKBのイベントを通じてまちの元気づくりにつなげます。



平和堂営業企画部  
販売促進課  
乾 博貴さん



ブリヂストン  
中日本生産部門  
総務部 総務課  
おおしら たかゆき  
大重 隆幸さん

「彦根発！笑顔いっぱいプロジェクト」を通じて彦根を盛り上げます。そして、地域活性化に貢献し、彦根の未来を笑顔で支えていきたいです。